

2014(平成26)年度

理学研究科 情報科学専攻 博士前期課程 教育課程表(2014年度入学者に適用)

分野	授 業 科 目	単 位			担 任 教 員	備 考
		講義	演習	実験 実習		
基礎 数理計算 分野	(後)数理論理特論	2			教 授 理博 阿 部 吉 弘	
	(後)整数論特論	2			教 授 理博 伊 藤 博	
	(前)位相幾何学特論	2			教 授 理博 酒 井 政 美	
	(前)関数解析学特論	2			教 授 理博 長 宗 雄	
	(後)代数幾何学	2			教 授 理博 本 間 正 明	
	(後)応用確率モデル論	2			准教授 博(理学) 加 藤 憲 一	
	(前)数理計画特論	2			准教授 博(理学) 堀 口 正 之	
実験・計算 理学分野	(後)固体電子特論	2			教 授 理博 中 田 穰 治	
	(前)半導体デバイス特論	2			教 授 工博 水 野 智 久	
	(後)天体素粒子物理学特論	2			准教授 博(理学) 粕 谷 伸 太	
	(後)計算物理学特論	2			准教授 理博 川 東 健	
	(後)物性物理学特論	2			准教授 博(理学) 木 村 敬	
	(前)統計力学特論	2			准教授 理博 知 久 哲 彦	
	(後)宇宙物理学・宇宙論	2			准教授 博(理学) 長 澤 倫 康	
	(前)LSIプロセス・デバイス基礎特論	2			講 師 博(工学) 小 林 敏 夫	
計算機 システム 科学分野	(前)計算機アーキテクチャ特論	2			教 授 博(工学) 内 田 啓一郎	
	(後)ソフトウェア仕様化手法特論	2			教 授 博(工学) 海 谷 治 彦	
	(前)プログラム意味論	2			教 授 理博 木 下 佳 樹	
	(前)ソリューション設計特論	2			講 師 Ph.D. 武 山 誠	
	(後)データベース特論	2			教 授 工博 桑 原 恒 夫	
	(後)ニューロコンピューティング特論	2			教 授 博(情報科学) 後 藤 智 範	
	(後)ビジュアル情報処理特論	2			教 授 博(工学) 田 中 善 俊	
	(後)知能情報学特論	2			教 授 理博 張 山 堯	
	(後)情報システム構成法特論	2			教 授 工博 永 松 礼 夫	
	(後)情報セキュリティ特論	2			教 授 博(工学) 松 尾 和 人	
	(前)計算言語科学特論	2			准教授 工博 松 井 祥 悟	
演 習 ・ 研 究					教 授 博(工学) 内 田 啓一郎	
					教 授 博(工学) 海 谷 治 彦	
					教 授 理博 木 下 佳 樹	
					教 授 工博 桑 原 恒 夫	
					教 授 後 藤 智 範	
	(前)情報科学特別演習	1			教 授 博(情報科学) 田 中 賢	
	(後)情報科学特別演習	1			教 授 博(工学) 張 善 俊	
	(前)情報科学特別演習	1			教 授 理博 中 田 穰 治	
	(後)情報科学特別演習	1			教 授 理博 中 山 堯	
					教 授 工博 永 松 礼 夫	
	(前)情報科学特別研究		3		教 授 博(工学) 松 尾 和 人	
	(後)情報科学特別研究		3		教 授 工博 水 野 智 久	
	(前)情報科学特別研究		3		准教授 博(理学) 粕 谷 伸 太	
	(後)情報科学特別研究		3		准教授 理博 川 東 健	
					准教授 博(理学) 木 村 敬	
					准教授 理博 知 久 哲 彦	
					准教授 博(理学) 長 澤 倫 康	
					准教授 工博 松 井 祥 悟	

指導教授及びアドバイザー

学生が主として指導を受ける教員を指導教授といい、教育・研究を円滑に進めるために指導を受ける指導教授以外の教員をアドバイザーという。なお、特別演習・・・及び特別研究・・・を担任する教員が指導教授となる。

履修方法

指導教授の指導によって30単位以上を修得すること。その内訳は次のとおりとする。

1. 情報科学特別演習・・・は必修とし、2年間にわたり4単位(修業年限の短縮が認められた者については2単位)を修得すること。
2. 情報科学特別研究・・・は必修とし、2年間にわたり12単位(修業年限の短縮が認められた者については6単位)を修得すること。
3. 情報科学専攻の授業科目から8単位以上(修業年限の短縮が認められた者については16単位以上)を修得すること。
4. 理学研究科他専攻開講の授業科目、指導教授が特に必要と認めた他の研究科の授業科目、学部の授業科目(修業年限の短縮が認められた者については除く)及び他大学大学院(神奈川県内の大学院間の単位互換協定校)の授業科目(講義科目のみ)を6単位まで修了要件として必要な単位に換算することができる。
5. 長期履修制度に関する所定の手続きに従い申請等を行うことにより、修業年限を3年または4年とすることができる。

修了要件

1. 博士前期課程の修了要件は、本研究科に2年以上(修業年限の短縮が認められたものについては、1年以上)在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 修士論文の審査を申請し得る者は、博士前期課程第2年次以上(修業年限の短縮が認められたものについては、1年次以上)に在学し、所定の授業科目について20単位以上を取得し、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

2014(平成26)年度

理学研究科 情報科学専攻 博士前期課程 教育課程表(2013年度入学者に適用)

分野	授 業 科 目	単 位			担 任 教 員	備 考
		講義	演習	実験 実習		
基礎 数理 計算 分野	(後)整数論特論	2			教 授 理博 伊 藤 博	(休 講)
	応用確率過程論	2				
	(前)位相幾何学特論	2			教 授 理博 酒 井 政 美	
	(前)関数解析学特論	2			教 授 理博 長 宗 雄	
	(後)応用確率モデル論	2			准教授 博(理学) 加 藤 憲 一	
	(前)数理計画特論	2			准教授 博(理学) 堀 口 正 之	
実験・ 計算 理学 分野	(後)固体電子特論	2			教 授 理博 中 田 穰 治	
	(前)半導体デバイス特論	2			教 授 工博 水 野 智 久	
	(後)天体素粒子物理学特論	2			准教授 博(理学) 粕 谷 伸 太	
	(後)計算物理学特論	2			准教授 理博 川 東 健	
	(後)物性物理学特論	2			准教授 博(理学) 木 村 敬	
	(前)統計力学特論	2			准教授 理博 知 久 哲 彦	
	(後)宇宙物理学・宇宙論	2			准教授 博(理学) 長 澤 倫 康	
	(前)LSIプロセス・デバイス基礎特論	2			講 師 博(工学) 小 林 敏 夫	
計算機 シス テム 科学 分野	(前)計算機アーキテクチャ特論	2			教 授 博(工学) 内 田 啓一郎	
	(前)プログラム意味論	2			教 授 理博 木 下 佳 樹	
	(前)ソリューション設計特論	2			講 師 Ph.D. 武 山 誠	
	(後)データベース特論	2			教 授 工博 桑 原 恒 夫	
	(後)ニューロコンピューティング特論	2			教 授 博(情報科学) 後 藤 智 範	
	(後)ビジュアル情報処理特論	2			教 授 博(工学) 田 中 賢	
	(後)知能情報学特論	2			教 授 理博 張 善 俊	
	(後)情報システム構成法特論	2			教 授 工博 中 山 堯	
	(後)情報セキュリティ特論	2			教 授 工博 永 松 礼 夫	
	(前)計算言語科学特論	2			教 授 博(工学) 松 尾 和 人	
					准教授 工博 松 井 祥 悟	
演 習 ・ 研 究					教 授 博(工学) 内 田 啓一郎	
					教 授 理博 木 下 佳 樹	
					教 授 工博 桑 原 恒 夫	
	(前)情報科学特別演習	1			教 授 博(情報科学) 後 藤 智 範	
	(後)情報科学特別演習	1			教 授 博(工学) 田 中 賢	
	(前)情報科学特別演習	1			教 授 理博 張 善 俊	
	(後)情報科学特別演習	1			教 授 理博 中 田 穰 治	
					教 授 理博 中 山 堯	
	(前)情報科学特別研究			3	教 授 工博 永 松 礼 夫	
	(後)情報科学特別研究			3	教 授 博(工学) 松 尾 和 人	
	(前)情報科学特別研究			3	教 授 工博 水 野 智 久	
	(後)情報科学特別研究			3	准教授 博(理学) 粕 谷 伸 太	
					准教授 理博 川 東 健	
					准教授 博(理学) 木 村 敬	
					准教授 理博 知 久 哲 彦	
					准教授 博(理学) 長 澤 倫 康	
					准教授 工博 松 井 祥 悟	

指導教授及びアドバイザー

学生が主として指導を受ける教員を指導教授といい、教育・研究を円滑に進めるために指導を受ける指導教授以外の教員をアドバイザーという。なお、特別演習・・・及び特別研究・・・を担当する教員が指導教授となる。

履 修 方 法

指導教授の指導によって30単位以上を修得すること。その内訳は次のとおりとする。

1. 情報科学特別演習・・・は必修とし、2年間にわたり4単位(修業年限の短縮が認められた者については2単位)を修得すること。
2. 情報科学特別研究・・・は必修とし、2年間にわたり12単位(修業年限の短縮が認められた者については6単位)を修得すること。
3. 情報科学専攻の授業科目から8単位以上(修業年限の短縮が認められた者については16単位以上)を修得すること。
4. 理学研究科他専攻開講の授業科目、指導教授が特に必要と認めた他の研究科の授業科目、学部(修業年限の短縮が認められた者については除く)及び他大学大学院(神奈川県内の大学院間の単位互換協定校)の授業科目(講義科目のみ)を6単位まで修了要件として必要な単位に換算することができる。
5. 長期履修制度に関する所定の手続きに従い申請等を行うことにより、修業年限を3年または4年とすることができる。

修 了 要 件

1. 博士前期課程の修了要件は、本研究科に2年以上(修業年限の短縮が認められたものについては、1年以上)在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 修士論文の審査を申請し得る者は、博士前期課程第2年次以上(修業年限の短縮が認められたものについては、1年次以上)に在学し、所定の授業科目について20単位以上を取得し、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

2014(平成26)年度

理学研究科 情報科学専攻 博士後期課程 教育課程表(2012年度入学者から適用)

分野	授 業 科 目	単 位		担 任 教 員	備 考
		講義	演習		
基礎計算 数理学分野	基礎計算数理学特別研究	4	6		[休 講]
実験・計算 理学分野	実験・計算理学特別研究	4 4 4 4 4	6 6 6 6 6	教 授 理博 中 田 穰 治 教 授 工博 水 野 智 久 准教授 博(理学) 粕 谷 伸 太 准教授 博(理学) 木 村 敬 准教授 博(理学) 長 澤 倫 康	
計算機シ ステム科 学分野	計算機システム科学特別研究	4 4 4 4 4 4 4 4	6 6 6 6 6 6 6 6	教 授 博(工学) 内 田 啓一郎 教 授 理博 木 下 佳 樹 教 授 工博 桑 原 恒 夫 教 授 博(情報科学) 田 中 賢 教 授 博(工学) 張 善 俊 教 授 理博 中 山 堯 教 授 工博 永 松 礼 夫人 教 授 博(工学) 松 尾 和 人	

指導教授及びアドバイザー

学生が主として指導を受ける教員を指導教授といい、教育・研究を円滑に進めるために指導を受ける、指導教授以外の教員をアドバイザーという。なお、講義及び演習を担当する教員が指導教授となる。

履 修 方 法

1. 学生は、専攻しようとする特別研究科目を選び、指導教授による講義を4単位、さらに演習を3年間にわたり18単位を履修すること。
2. 特別研究履修上、特に必要とする場合は、自専攻、他専攻の他の科目を履修することができる。

修 了 要 件

1. 博士後期課程の修了要件は、博士後期課程に3年以上在学し、22単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 博士論文の審査を申請し得る者は、博士後期課程において、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。